



アルミと樹脂の複合サッシ シンフォニー 連窓方立90° 組立て説明書

■組み立てられる方へお願い

- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。
- ▲注意 ……取扱いを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

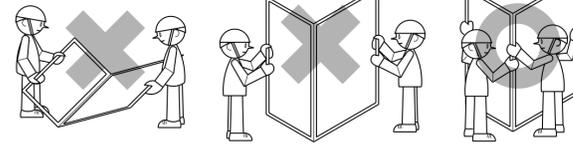
- 下記項目は、漏水の原因になるおそれがありますのでご注意ください。
- ・指定箇所には必ずシーリング材(別途)を充て込んでください。
- ・連窓方立に張り付けてあるシール材は、絶対にはがさないでください。
- ・浴室には使用しないでください。
- ・排水経路を確保するため、下キャップの前面部には、シーリングをしないでください。
- ・ねじは2.5±0.5N・m(25±5kgf・cm)のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

■組立て上のお願い

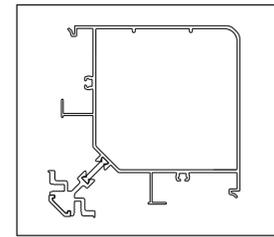
- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- ガラス破損防止のため、ガラスは枠を躯体に固定した後に入れてください。
- 枠連結部に無理な力をかけないでください。枠が変形するおそれがあります。移動する場合は、立てたまま連窓方立部分をしっかりと支持してください。
- 連窓後の取付けは、「連窓方立取付け説明書」を参照してください。
- 取付け説明書および取付けねじセットは、必ず施工される方へお渡しください。
- テラスドアには連窓方立180°(70)を使用し、つり元は躯体側にしてください。
- つり元を連窓方立側にとすると、衝撃により連窓方立が変形するおそれがあります。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当たった状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいので、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。

■組立て後の取扱いとお願い

- 組立て後、枠を横にして持ったり、枠連結部に無理な力をかけたりしないでください。
- また、移動する場合は、立てたまま連窓方立部分をしっかりと支持してください。
- ねじが抜けて破壊するおそれがあります。

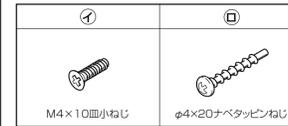


■連窓方立90°



■組立てねじ一覧表

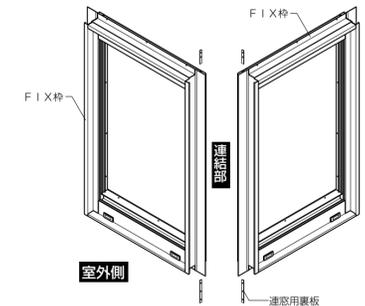
※下表の記号は本文図中の記号を表します。間違いないよう使用してください。



■組立て順序

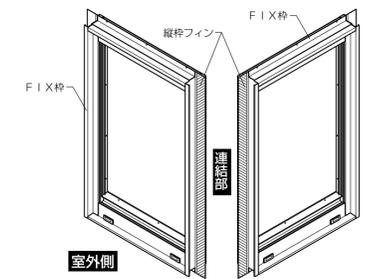
1 連窓用裏板の取付け

- 連窓部上下(室内側)に連窓用裏板を入れ、枠をそれぞれ組み



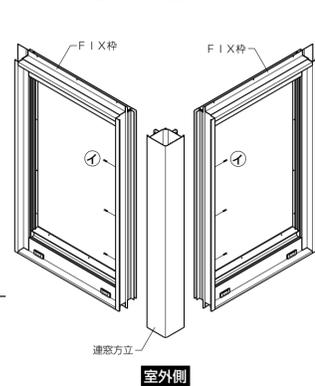
2 縦枠フィンのカット

- 連窓部の縦枠フィン(斜線部)をプライヤー等で折り取り



3 連窓方立との連結

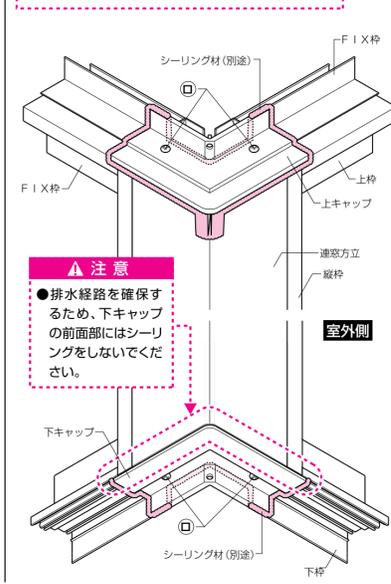
- ①連窓方立をF1X枠にはめ込みます。
- ②もう一方のF1X枠を連窓方立にはめ合わせ、穴をすべてねじ止めします。



4 上・下キャップの取付け

- 連結部の上・下にキャップを取り付けます。
- ※キャップには上・下がありますのでご注意ください。

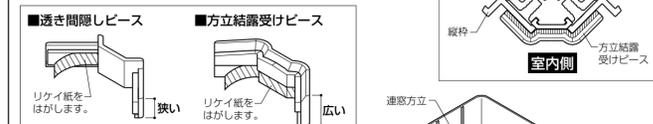
- ▲注意
- 上・下キャップ取付け後、指定箇所(斜線部)にシーリング材(別途)を充て込んでください。



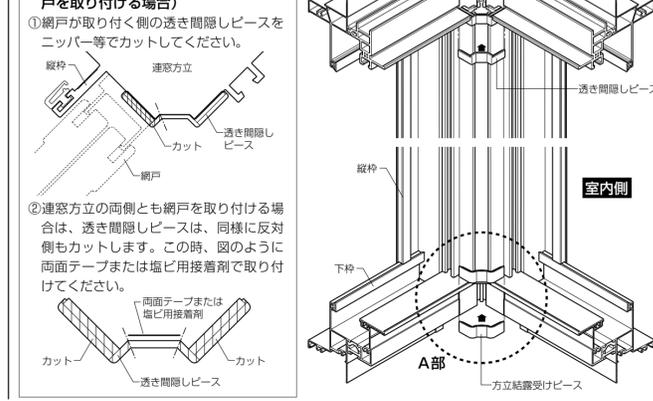
- ▲注意
- 排水経路を確保するため、下キャップの前面部にはシーリングをしないでください。

5 方立結露受けベース・透き間隠しベースの取付け

- ①方立上下端(方立結露受けベース・透き間隠しベース接着面)のゴミを取り除きます。
- ②方立結露受けベース・透き間隠しベース内側のリケイ紙をはがします。
- ③方立結露受けベース・透き間隠しベースを指で2~3回方立に押し



- 透き間隠しベースの加工(連窓方立部に上げ下げ網戸・開き網戸を取り付ける場合)
- ①網戸が取り付く側の透き間隠しベースをニッパー等でカットしてください。

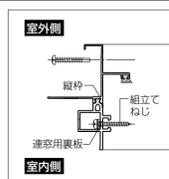
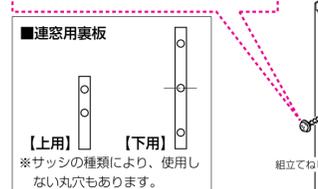


■組立て詳細

1 連窓用裏板の取付け

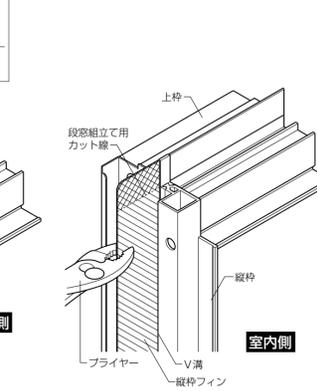
- ※連窓用裏板は、連結部の強度を確保するため、必ず取り付けてください。
- テラスドア(単純段差除く)は、あらかじめ裏板を取り付けてありますので連窓用裏板は不要です。
- ①連結部上下(室内側)に連窓用裏板を入れます。
- ②連窓用裏板の丸穴と縦枠の組立て穴を合わせてねじ止めします。
- ③上下枠・縦枠を組み立てます。
- ※連窓用裏板は上下で異なります。上用・下用を確認して取り付けてください。

- ▲注意
- ねじは2.5±0.5N・m(25±5kgf・cm)のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。



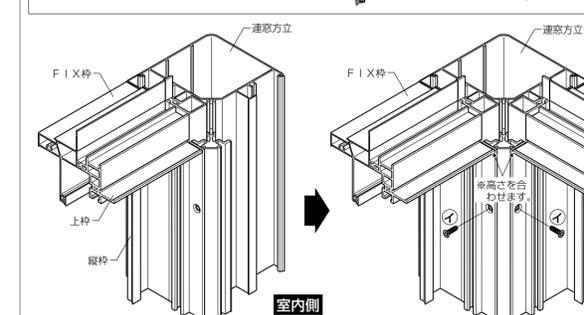
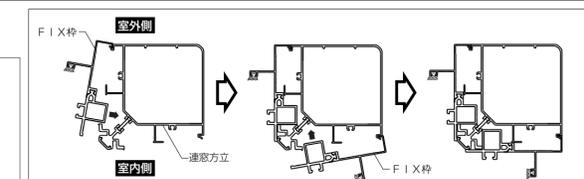
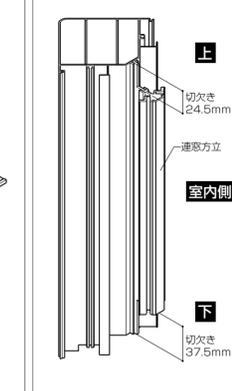
2 縦枠フィンのカット

- ①連結部の縦枠フィンのV溝にカッターで1~2回スジをつけます。
- ②プライヤーで、斜線部の順に折り曲げながら取り除きます。



3 連窓方立との連結

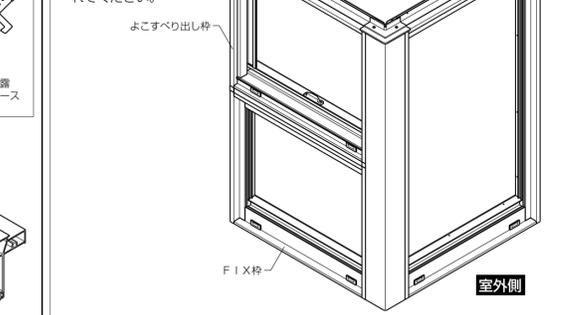
- ※連結前に、連窓方立の上・下を確認してください。



■連窓窓の場合の組立て順序

■組立て完成例

- ※障子・ガラスは、枠を躯体に固定した後に入れてください。



1 段窓部の組立て

- ※詳細は、「段窓無目組立て説明書」を参照してください。
- ①連結部上下(室内側)に連窓用裏板を入れて組み立てます。(組立て詳細1参照)
- ②連結部の縦枠フィンを折り取ります。(組立て詳細2参照)
- ③段窓無目外側カバーの連結部のフィンを折り取ります。

■B部詳細図



2 連窓方立との連結

- ①段窓の縦材に連窓方立をはめ込みます。
- ②F1X枠を連窓方立にはめ合わせ、ねじ止めします。
- ③連結部の上・下にキャップを取り付けます。
- ④方立結露受けベース・透き間隠しベースを取り付けます。

■C部詳細図

- ▲注意
- 段窓無目カバー取付け後、指定箇所(斜線部)にシーリング材(別途)を充て込んでください。

